



# HCL Volt MX

## その他のウィジェット

Student Guide



### HCL Software Academy for HCL Digital Solutions

Creating a new generation of experts

## もくじ

その他のウィジェット .....	3
前提条件 .....	3
Camera ウィジェット .....	4
Map ウィジェット .....	10
Browser ウィジェット .....	16

## その他のウィジェット

このレッスンでは、Iris のいくつかのウィジェットを紹介します。このレッスンでは、以下のウィジェットについて学びます。

- Camera ウィジェット
- Browser ウィジェット
- Map ウィジェット

このドキュメントでは、このレッスンのハンズオン部分の詳細な手順を説明します。

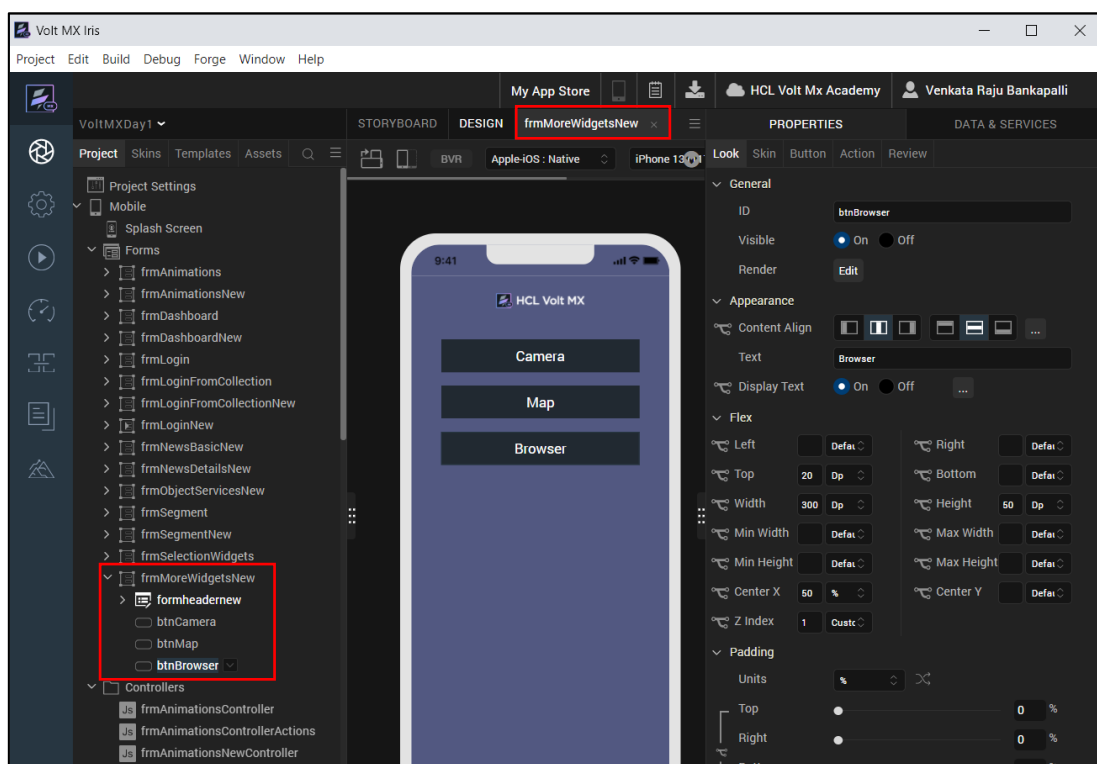
## 前提条件

- 前のレッスンでハンズオンの手順を完了していること。

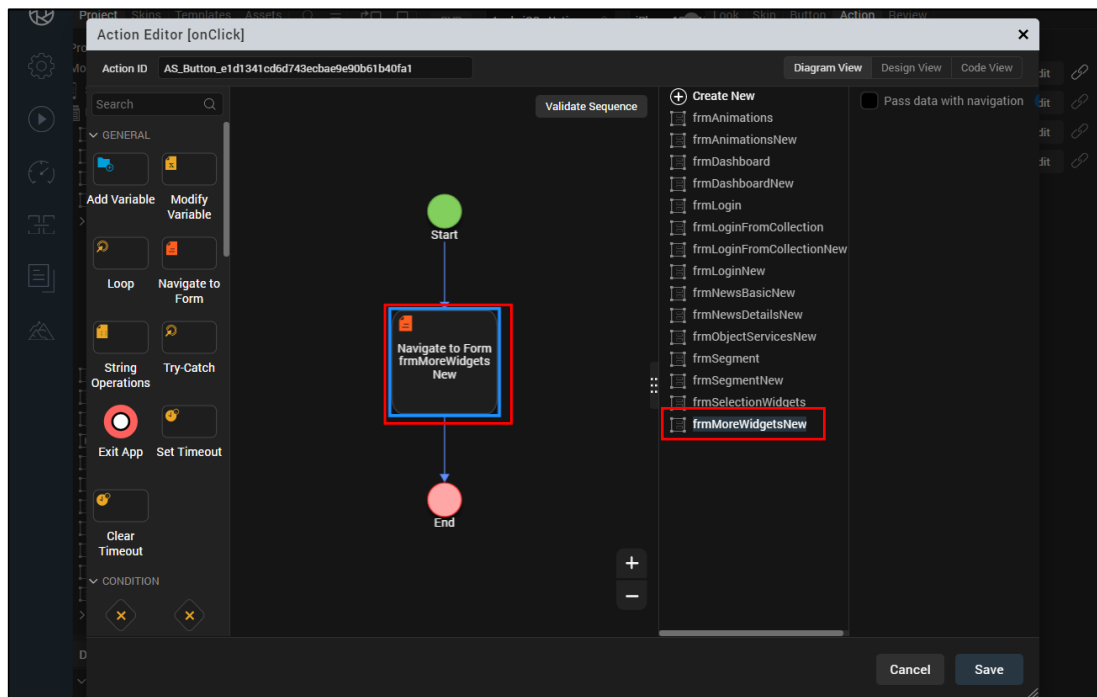
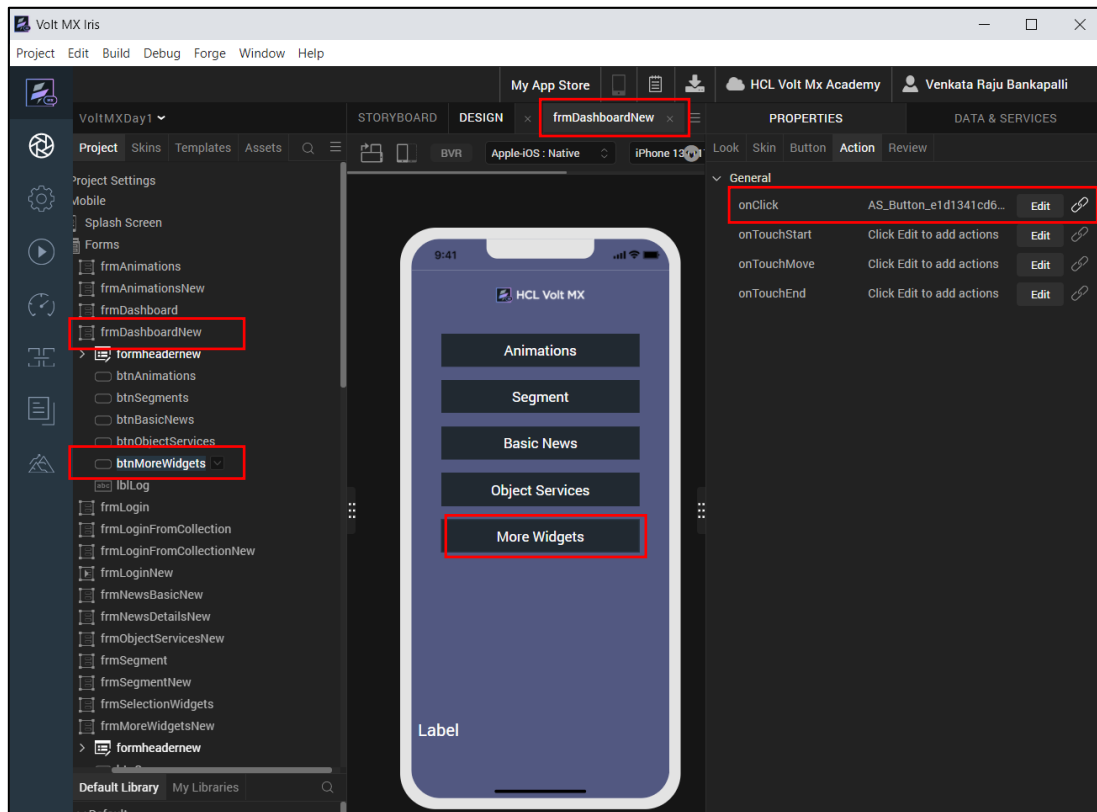
# Camera ウィジェット

## 注意事項

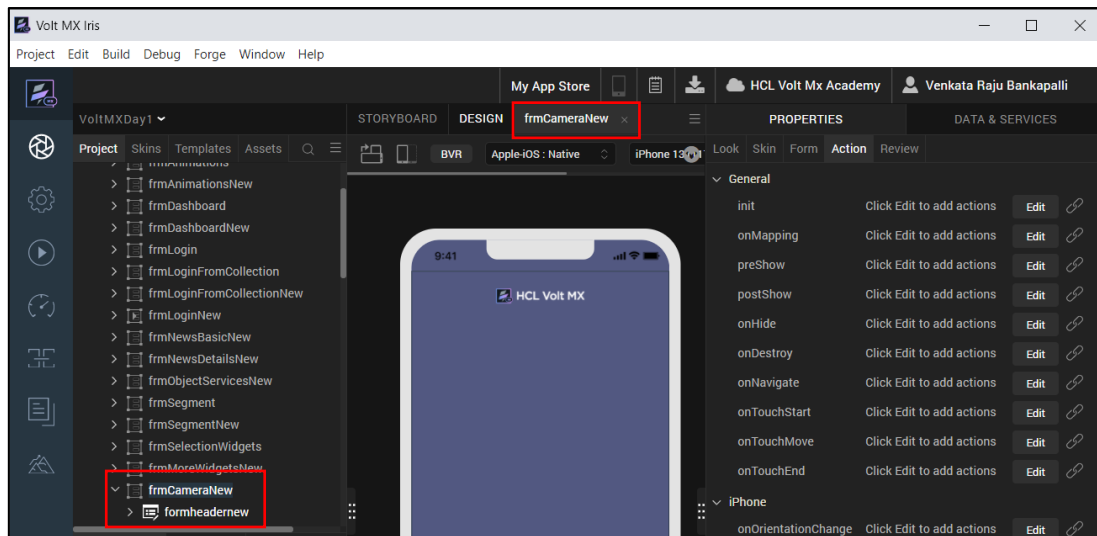
- 前のレッスンで作業していた Iris プロジェクトで、以下の手順を引き続き行ってください。
- Iris を開きます。
- 作業していたプロジェクトを開きます。
- 新しいフォーム frmMoreWidgetsNew を作成し、このフォームのレイアウトを Flow Vertical に変更します。
- このフォームにヘッダーコンポーネント **formheadernew** を追加します。
- このフォームに **btnCamera** , **btnMap** , **btnBrowser** の 3 つのボタンを追加します（ダッシュボードフォームにボタンを作成した方法と同様です）。



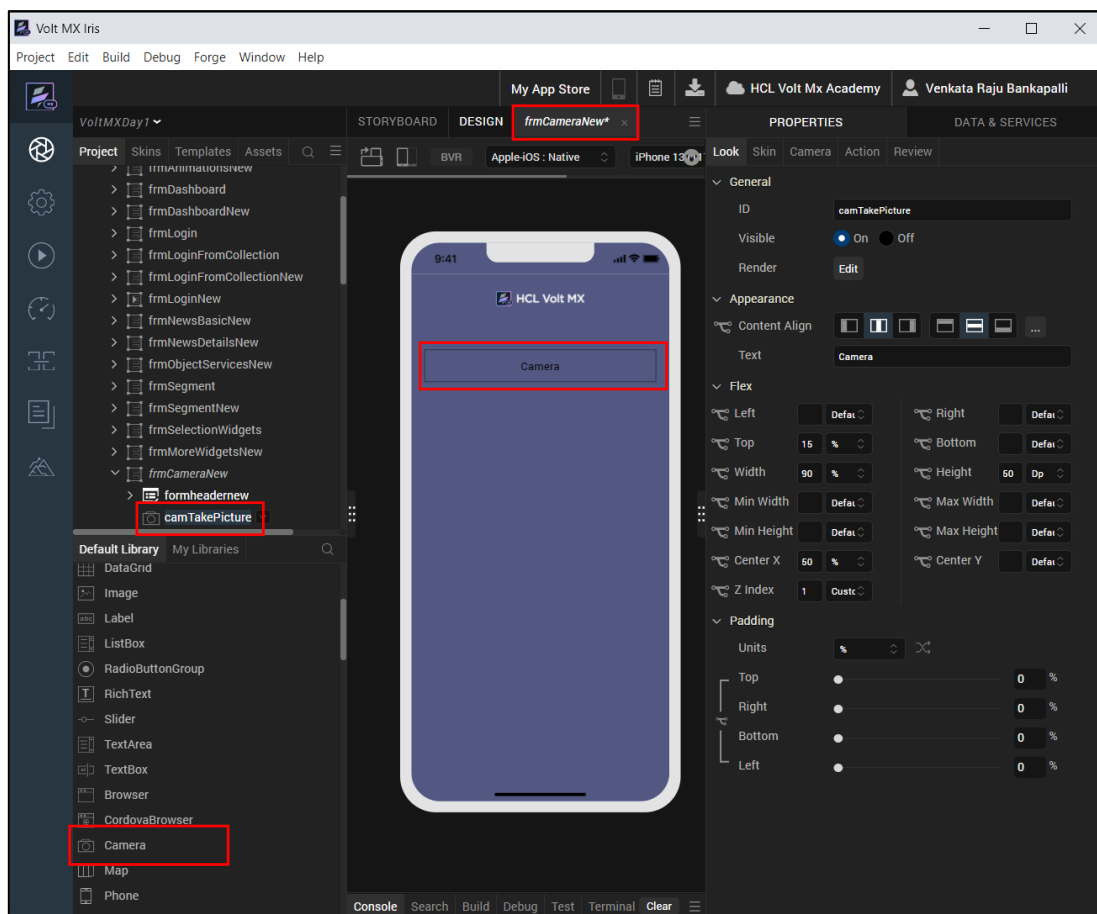
- **frmDashboardNew** を開きます。
- **frmDashboardNew** に新しいボタンを追加し、**btnMoreWidgets** にリネームします。
- このボタンの **onClick** イベントで、新しいフォーム **frmMoreWidgetsNew** に移動するように設定します。



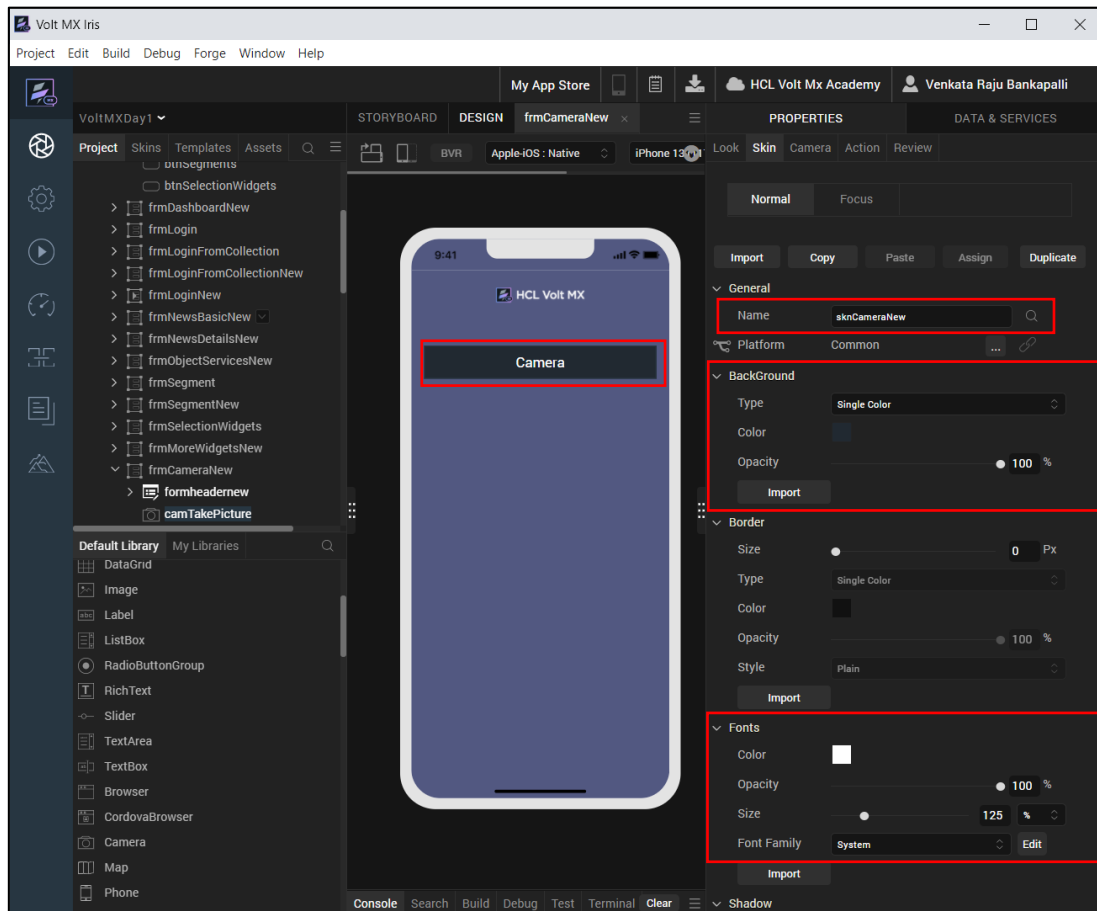
- 新規フォーム **frmCameraNew** を作成します。
- ヘッダーコンポーネント **formheadernew** をこのフォームに追加します。



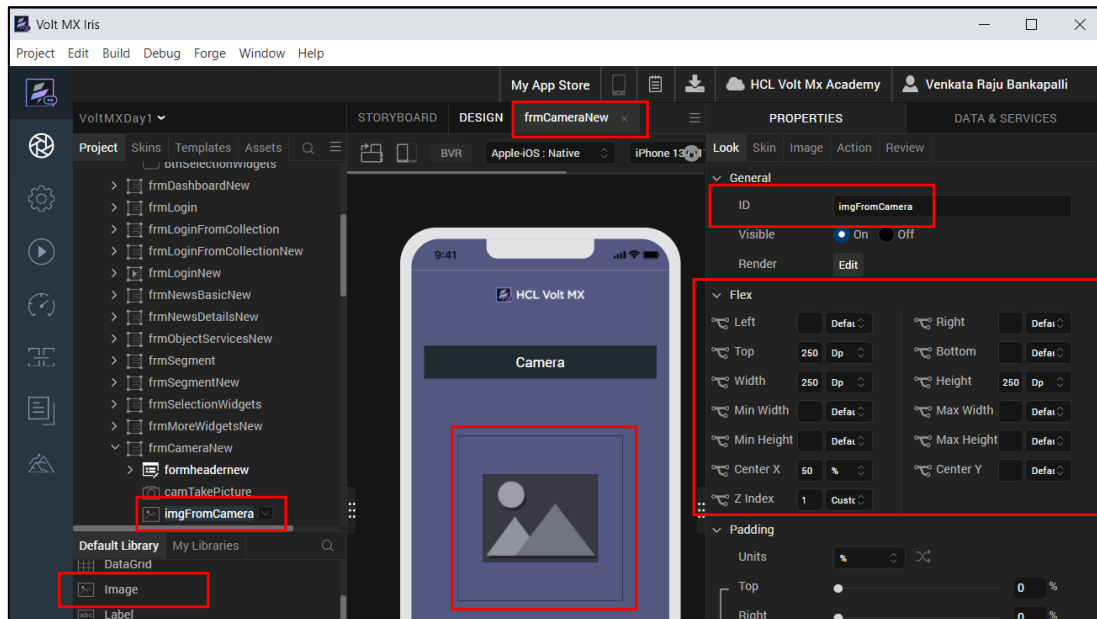
- Camera** ウィジェットを追加し、名前を **camTakePicture** に変更します。
- Camera ウィジェットに以下のプロパティを設定します。
  - Center X: 50% Top: 15% Height: 50dp Width: 90%**
  - Left** の値を削除します。



- Camera ウィジェットの新しいスキンを **sknCameraNew** として設定します。
- 以下のプロパティを設定します。
  - **Background color: 212931**
  - **Background opacity: 100%**
  - **Font color: ffffff**
  - **Font Size: 125%**



- このフォームに **Image** ウィジェットを追加し、名前を **imgFromCamera** に変更します。
- Camera ウィジェットに以下のプロパティを設定します。
  - Center X: 50%, Top: 250dp, Height: 250dp, Width: 250dp**



- frmCameraNew** のコントローラーを開き、以下のコードスニペットを追加します。

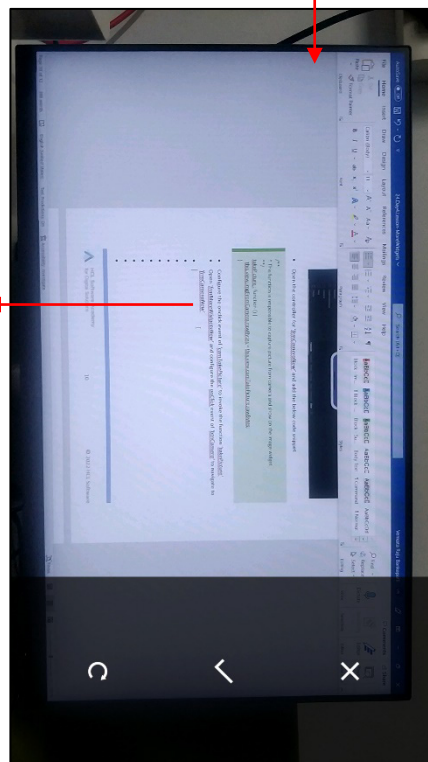
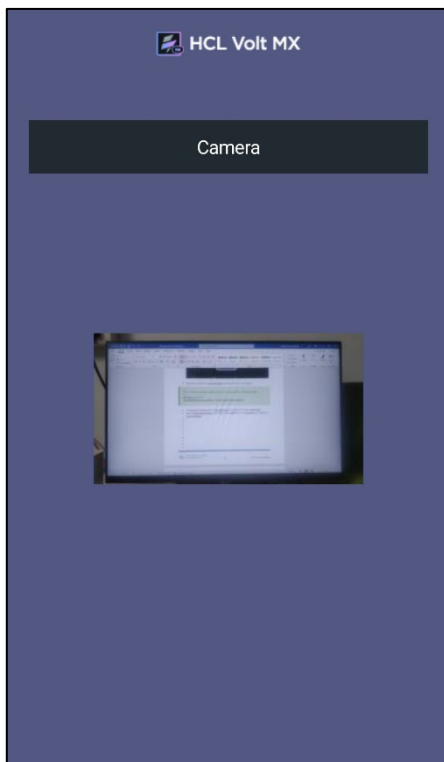
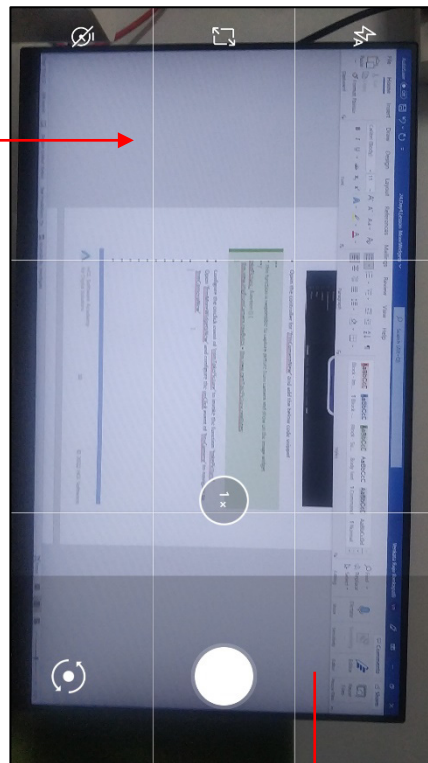
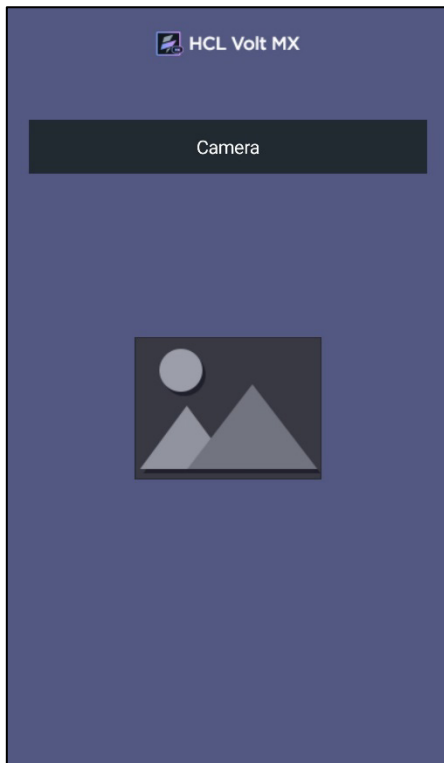
```
/**
 * カメラで撮影した写真を画像ウィジェットに表示します。
 */
takePicture : function () {
  this.view.imgFromCamera.rawBytes = this.view.camTakePicture.rawBytes;
}
```

- camTakePicture** の **onCapture** イベントで、関数 **takePicture** を呼び出すように設定します。
- frmMoreWidgetsNew** を開き、**btnCamera** の **onClick** イベントを構成して **frmCameraNew** に移動するようにします。
- Build > Run Live Preview** メニューで、ライブプレビュービルドを生成し、テストします。

#### 注意

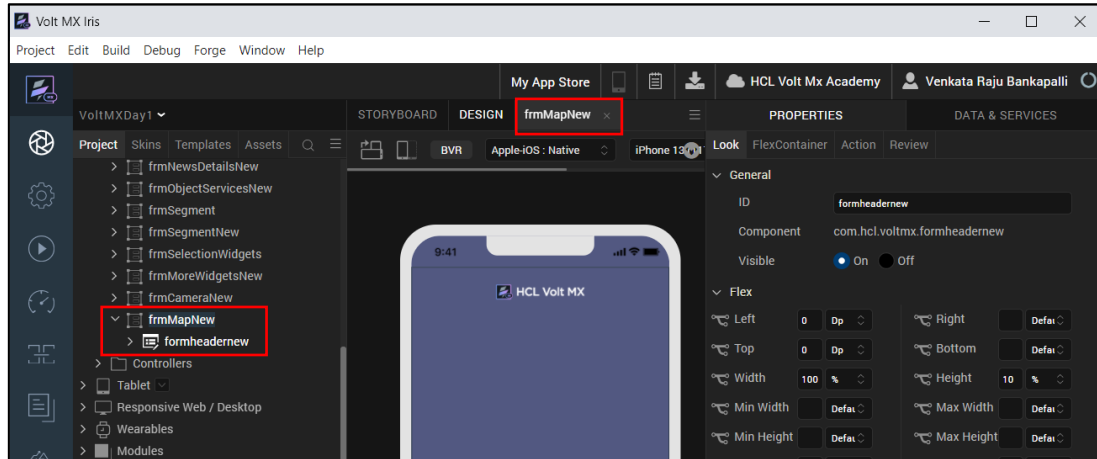
- ライブプレビューの設定で以前選択したチャンネル/プラットフォーム/アプリケーションの種類はそのまま残ります。また、ライブプレビュービルドは、これらの選択されたチャンネル/プラットフォーム/アプリケーションの種類で生成されます。
- この **Camera** ウィジェットエクササイズは、ネイティブビルドでテストすることができます。ただし、デバイス上でのみです。



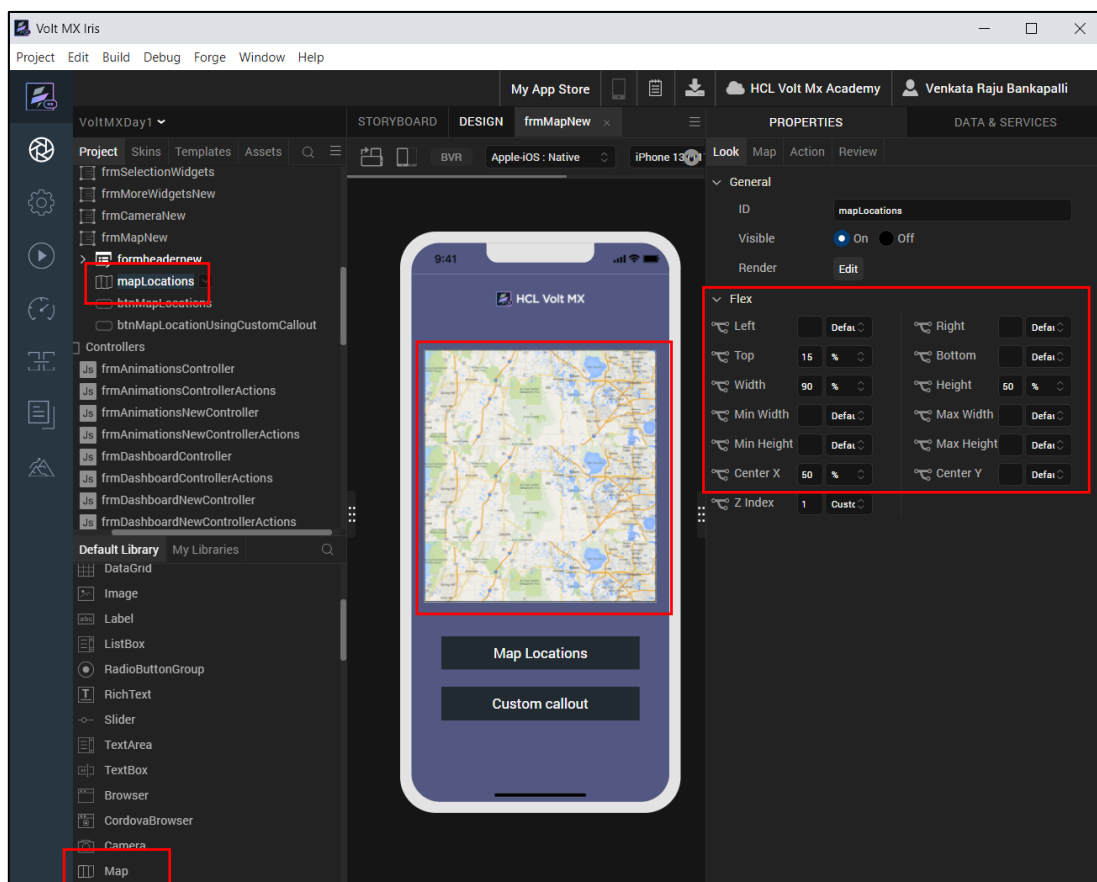


## Map ウィジェット

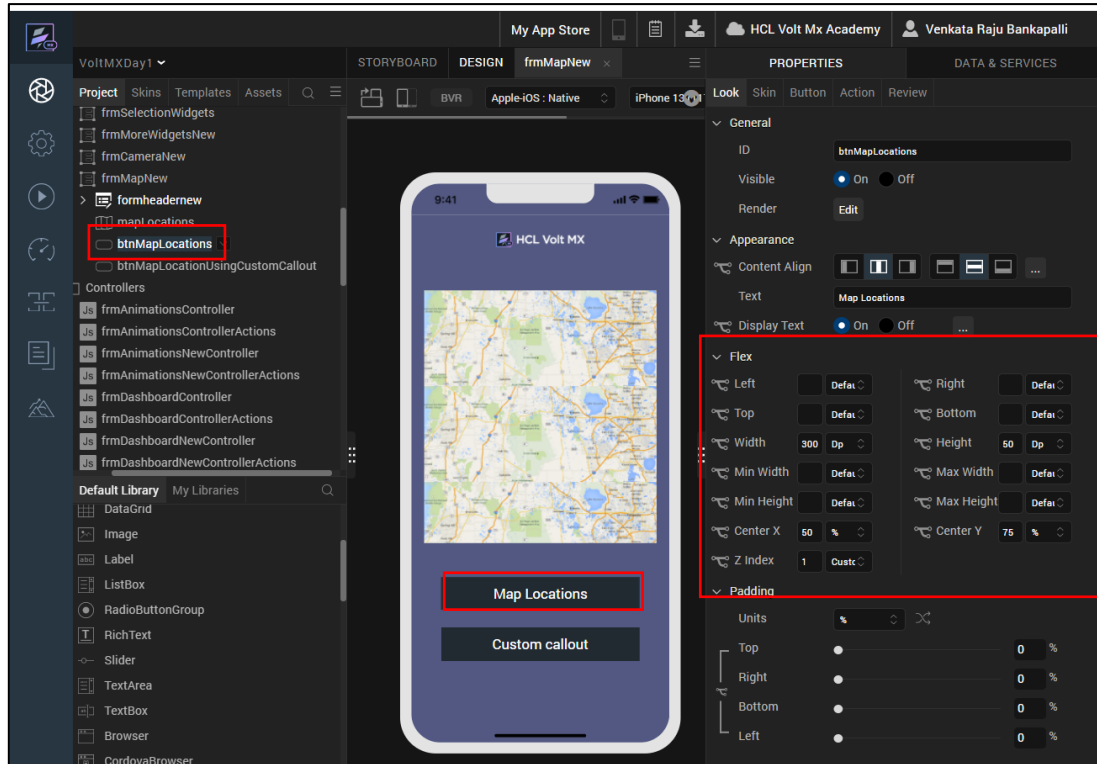
- 新しいフォーム **frmMapNew** を作成します。
- このフォームにヘッダーコンポーネント **formheadernew** を追加します。
- **frmMoreWidgetsNew** を開き、**btnMap** の **onClick** イベントで **frmMapNew** に移動するように設定します。



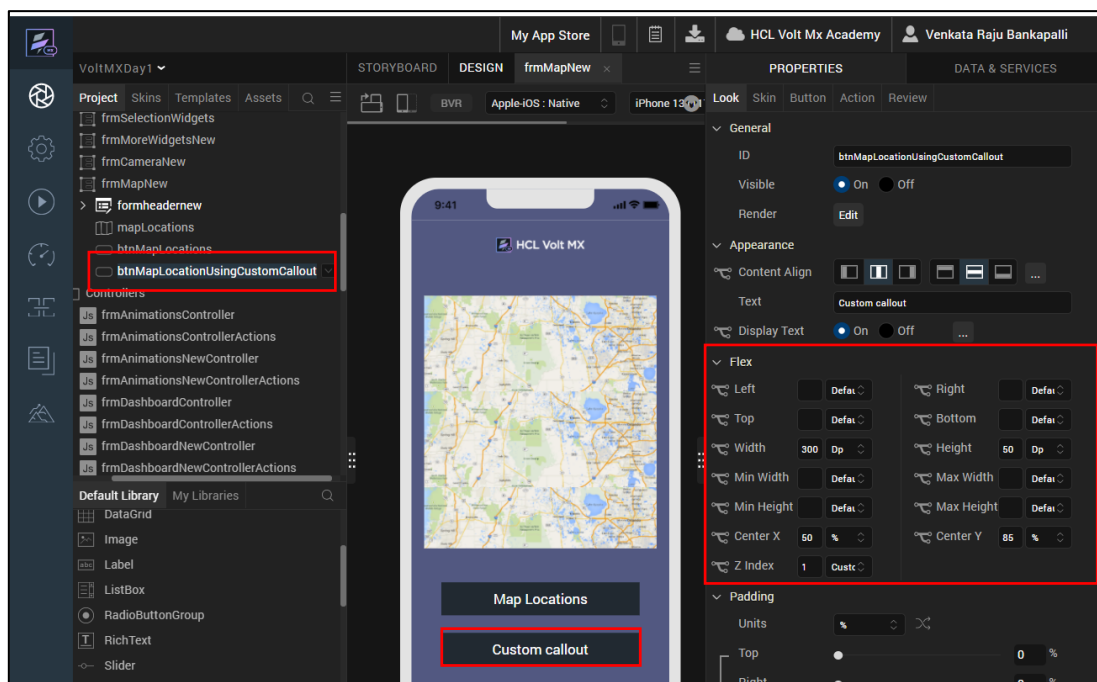
- **frmMapNew** フォームに Map ウィジェットを追加し、**mapLocations** にリネームします。
- **mapLocations** ウィジェットに以下のプロパティを設定します。
  - **Center X: 50% Top: 15% Height: 50% Width: 90%**
  - **Left** の値を削除する。



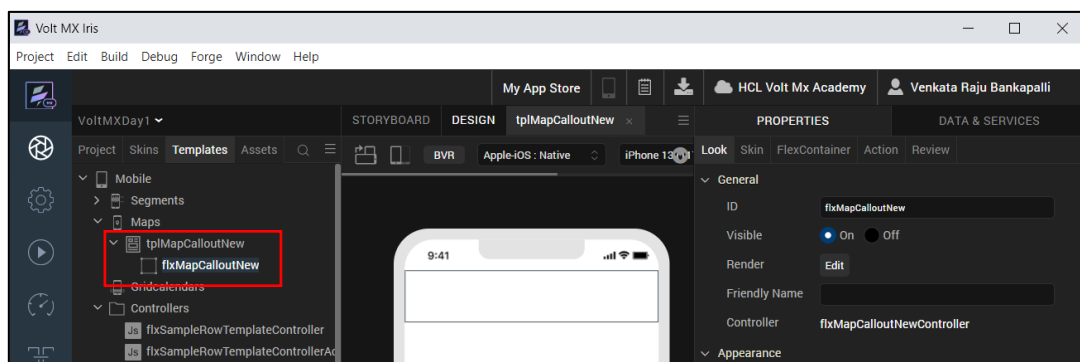
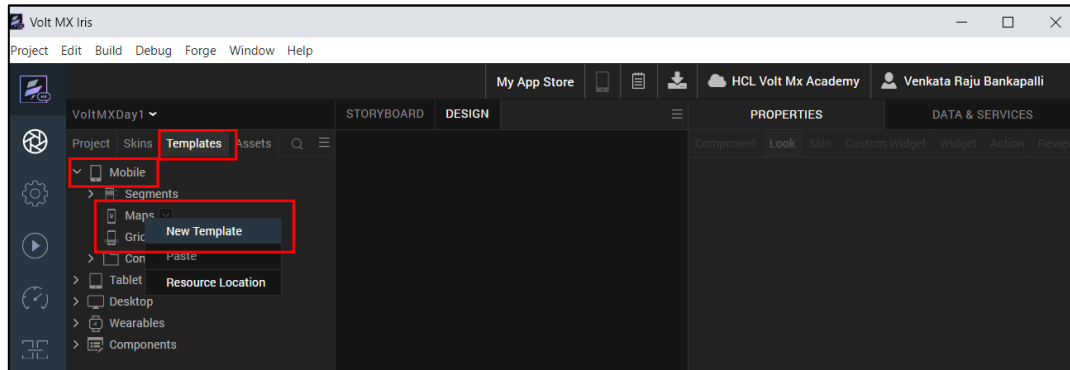
- **frmMapNew** フォームに **frmDashboardNew** にあったボタンと同じように、2つのボタンを追加します。
- ボタンの名前を **btnMapLocations** と **btnMapLocationUsingCustomCallout** に変更します。
- **btnMapLocations** に以下のプロパティを設定します。
  - **Center X: 50% Center Y: 75% Height: 50dp Width: 300dp**
  - **Left と Top の値を削除します。**



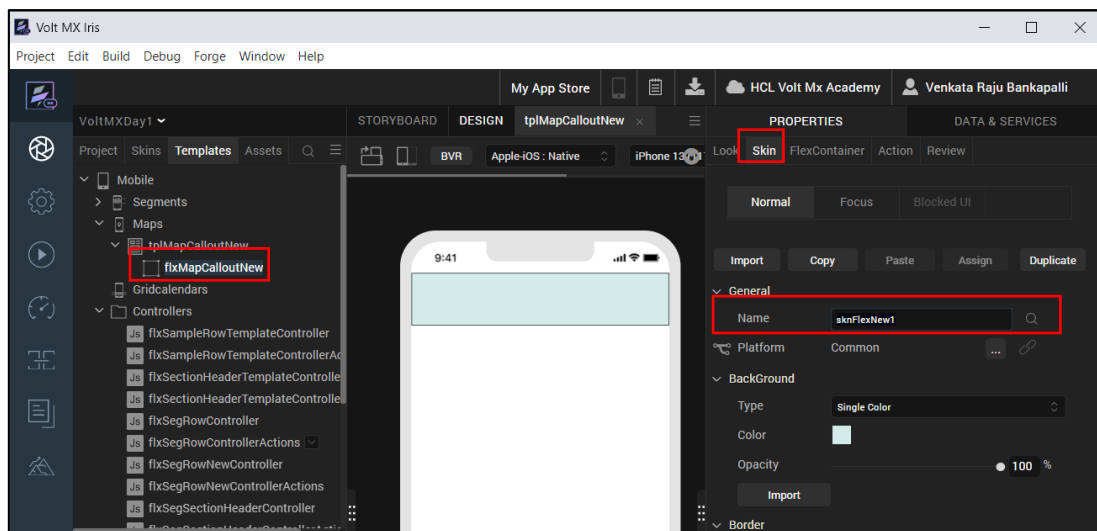
- **btnMapLocationUsingCustomCallout** に以下のプロパティを設定します。
  - **Center X: 50% Center Y: 85% Height: 50dp Width: 300dp**
  - **Left と Top の値を削除します。**



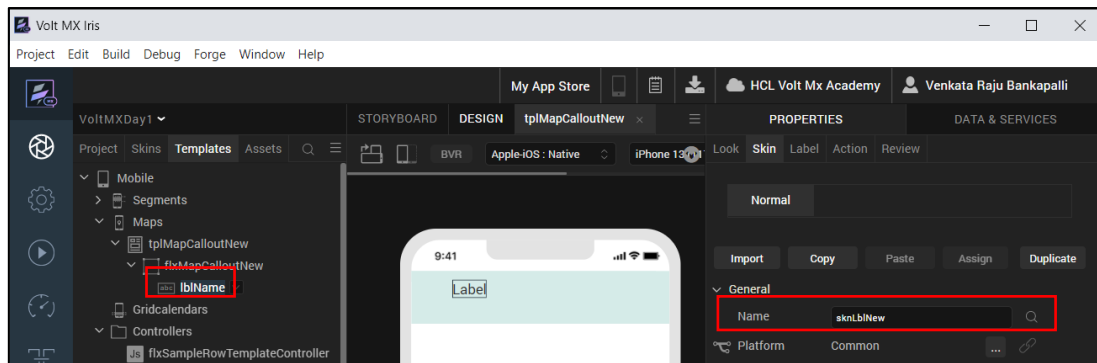
- **Templates > Mobile > Map** に移動します。
- **Map** で右クリックし、**New Template** を選択し、Map ウィジェット用のカスタムコールアウトを **tplMapCalloutNew** として作成します。フレックスコンテナを **flxMapCalloutNew** にリネームします。



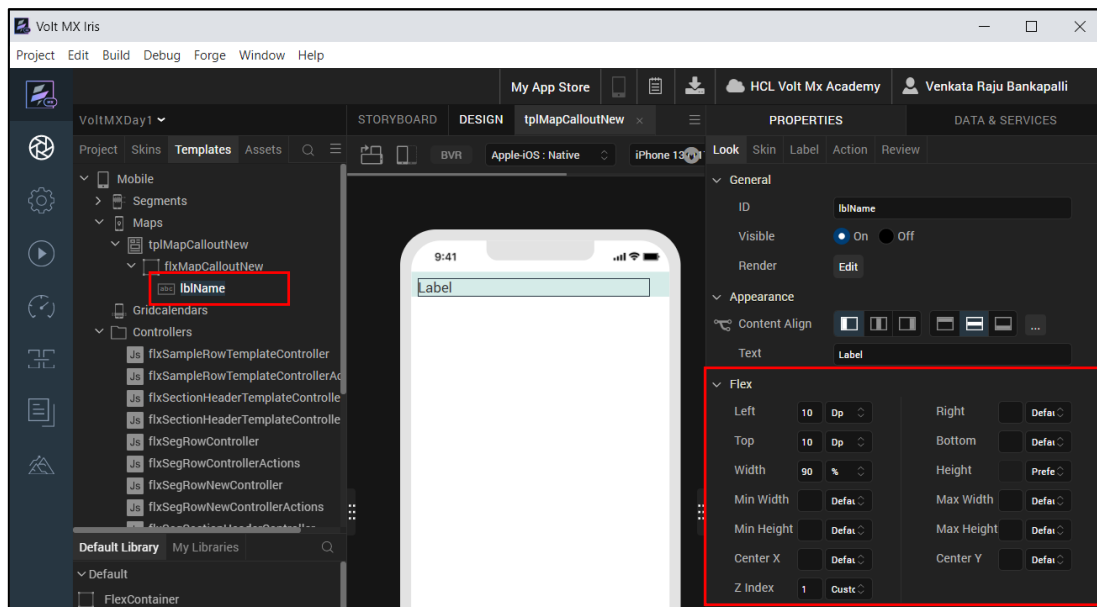
- **flxMapCalloutNew** のレイアウトタイプを **Flow Vertical** に変更します。
- **flxMapCalloutNew** のスキンを **sknFlexNew1** に変更します。



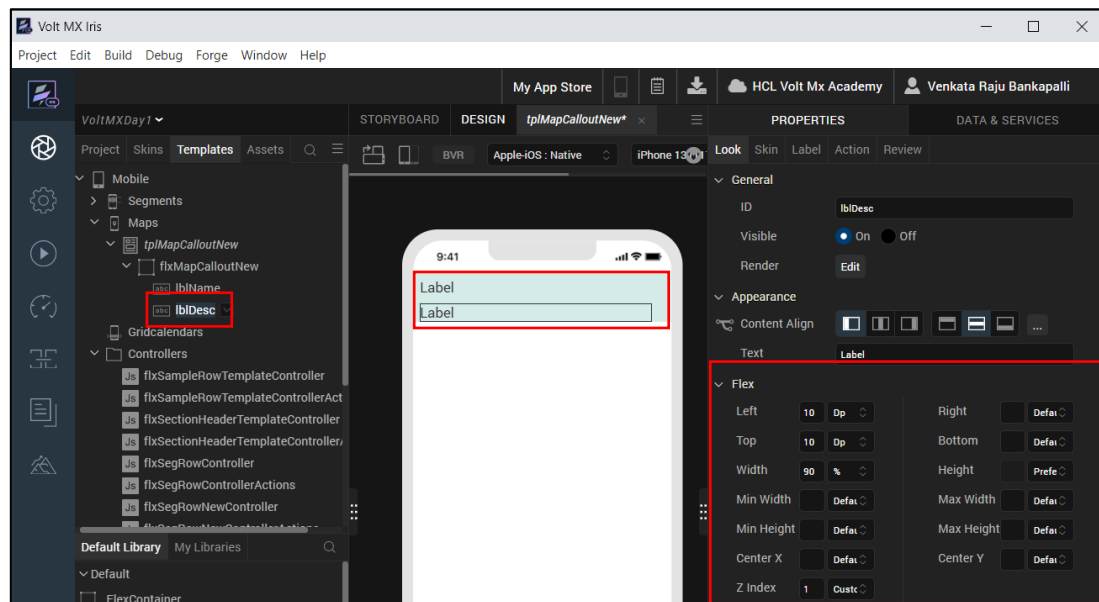
- **flxMapCalloutNew** に **Label** を追加し、ラベルの名前を **lblName** に変更します。
- ラベルのスキン名を **sknLblNew** に設定します。



- 以下のプロパティを設定します。
  - **Left: 10dp Top: 10dp Height: Preferred Width: 90%**



- ラベル **lblName** を複製し、**lblDesc** にリネームします。



- **flxMapCalloutNew** の高さを **Preferred** に変更します。
- フォーム **frmMapNew** のコントローラーを開き、以下のコード・スニペットを追加します。

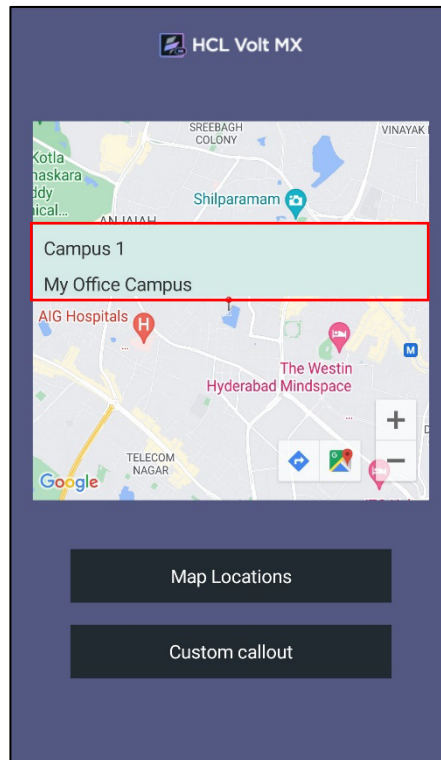
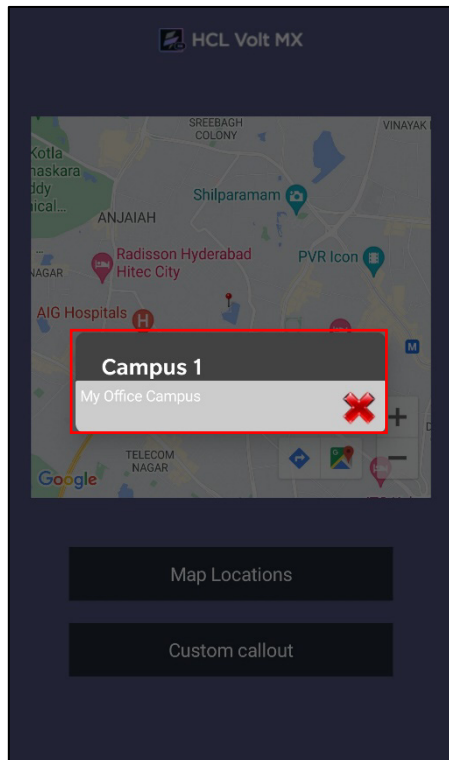
```
/**
 * 地図上に位置を表示する機能です。
 */
showLocations : function () {
    voltmx.print ("Entering into showLocations");
    this.view.mapLocations.locationData = [{lat:"17.445775", lon:"78.3731",name: "Campus 1", desc: "My Office Campus"}];
    voltmx.print ("Exiting out of showLocations");
},

/**
 * This function is responsible to show locations on the map
 * This function show how to use custom callout on Map
 */
showLocationOnMapUseCustomCallout : function () {
    voltmx.print ("Entering into showLocationOnMapUseCustomCallout");
    this.view.mapLocations.widgetDataMapForCallout = {"lblName":"lblName", "lblDesc":"lblDesc"};
    this.view.mapLocations.locationData = [{lat:"17.445775", lon:"78.3731",name: "Campus 1", desc: "My Office Campus",
        calloutData:{"lblName":"Campus 1", "lblDesc":"My Office Campus",
        template:"flxMapCalloutNew"},
    ]};
    voltmx.print ("Exiting out of showLocationOnMapUseCustomCallout");
}
```

- btnMapLocations の onClick イベントで showLocations という関数を呼び出します。
- btnMapLocationUsingCustomCallout の onClick イベントで showLocationOnMapUseCustomCallout という関数を呼び出します。
- メニューの Build > Run Live Preview を使って、ライブプレビュービルドを生成し、テストします。

### 注意

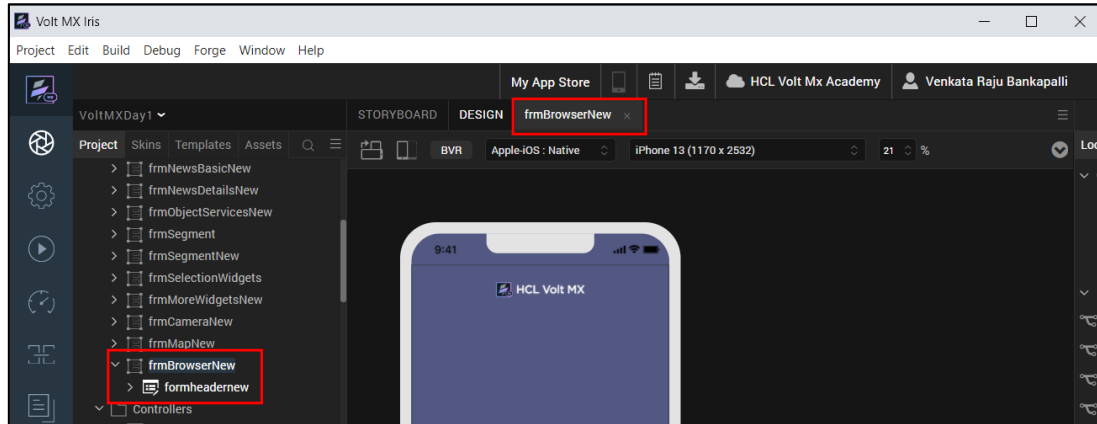
- ライブプレビューの設定で以前選択したチャンネル/プラットフォーム/アプリケーションの種類はそのまま残ります。また、ライブプレビュービルドは、これらの選択されたチャンネル/プラットフォーム/アプリケーションの種類で生成されます。



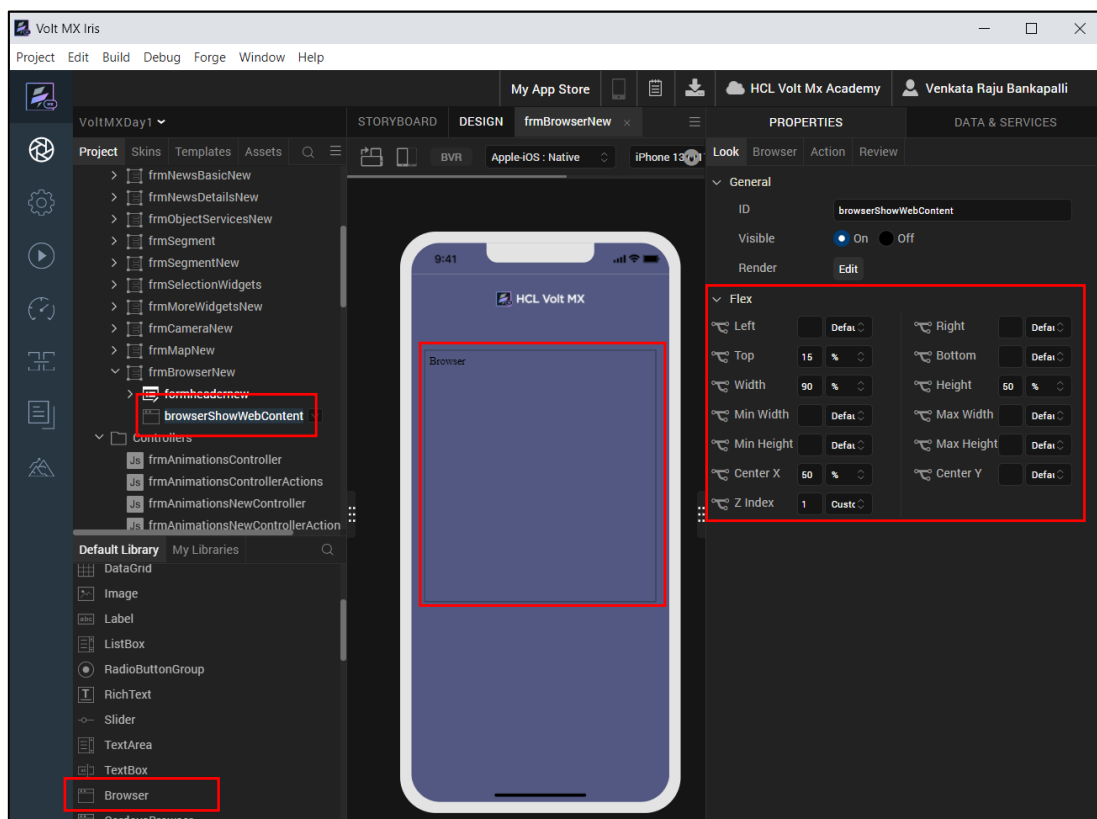


## Browser ウィジェット

- 新規フォーム **frmBrowserNew** を作成します。
- ヘッダーコンポーネント **formheaderNew** をこのフォームに追加します。
- frmMoreWidgetsNew** を開き、**btnBrowser** の **onClick** イベントで **frmBrowserNew** に移動するように設定します。

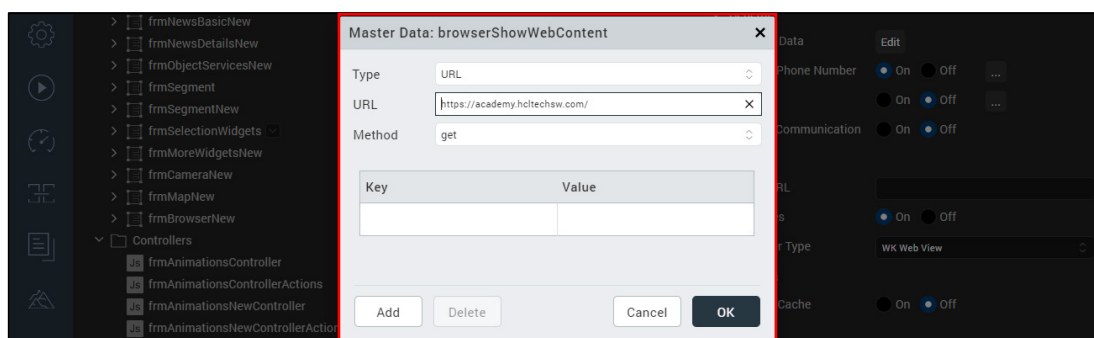


- Browser** ウィジェットを **frmBrowserNew** フォームに追加し、名前を **browserShowWebContent** に変更します。
- browserShowWebContent** ウィジェットに以下のプロパティを設定します。
  - Center X: 50% Top: 15% Height: 50% Width: 90%**
  - Left** の値を削除します。





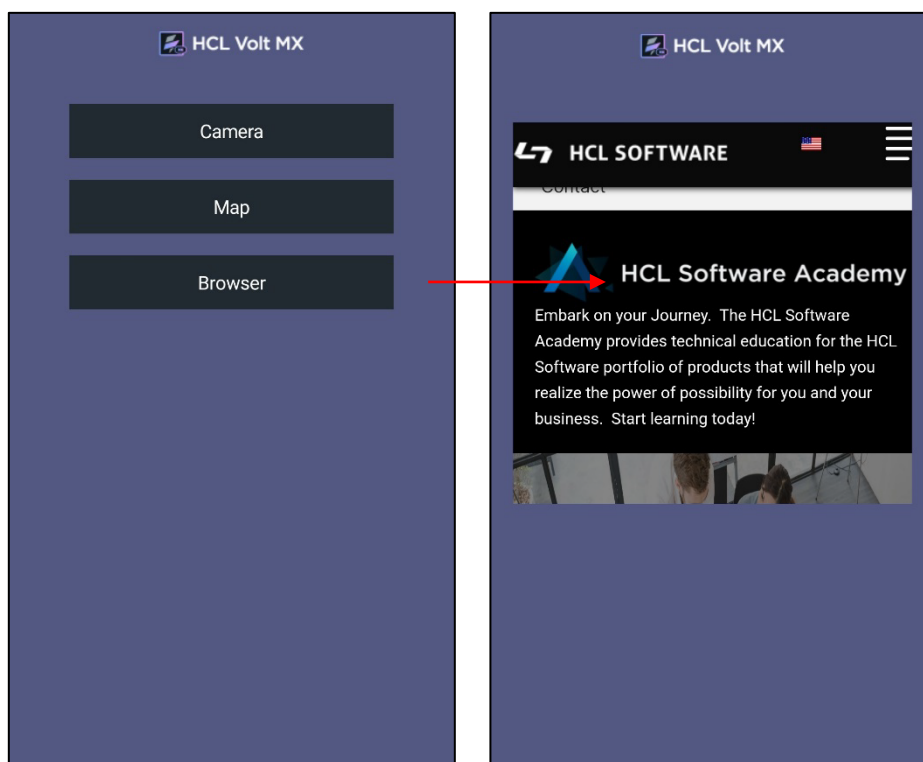
- **browserShowWebContent** の **masterData** プロパティを開き、**Type** を **URL**、**URL** の値を **https://academy.hcltechsw.com/** に設定します。**OK** をクリックします。



- **Build > Run Live Preview** を使って、ライブプレビュービルドを生成し、テストします。

#### 注意

- ライブプレビューの設定で以前選択したチャンネル/プラットフォーム/アプリケーションの種類はそのまま残ります。また、ライブプレビュービルドは、これらの選択されたチャンネル/プラットフォーム/アプリケーションの種類で生成されます。



おめでとうございます。あなたはこのレッスンのハンズオンを完了しました。